

第 55 回愛媛県図書館講習会開催要項

1 開催趣旨

県内の読書施設関係者が連携して、住民に対し適切なサービスを行えるよう、必要な知識・技術を修得し、資質・能力の向上を図るため講習会を開催します。

2 主催

愛媛県図書館協会、愛媛地区大学図書館協議会、愛媛県高等学校教育研究会図書部会、愛媛県教育研究協議会学校図書館委員会、愛媛県公民館連合会、愛媛県立図書館

3 日時

平成 30 年 8 月 2 日(木) 10 時から 16 時まで

4 会場

松前総合文化センター 2階 ふるさと学習室
(伊予郡松前町大字筒井 633 番地)

※伊予鉄道郡中線松前駅より徒歩約 10 分

※車の場合は、松前町庁舎駐車場・松前公園駐車場等を御利用ください。



5 参加者

教育委員会職員、公共図書館職員、大学・短期大学・高等専門学校職員、小・中・中等教育・高等・特別支援学校教職員、公民館職員、その他読書関係施設職員(定員 100 名)

6 日程

9:40	10:00	10:10	12:00	13:00	15:00	15:15	15:45	16:00
受付	開会	講演 1	休憩	講演 2 及びワーク	休憩	事例発表	閉会	

7 内容

(1) 講演1「図書館業務のトラブル等の対応～法的視点から考える～」

元千葉県労働委員会事務局次長 鎌水三千男(やりみず みちお) 氏

《鎌水 三千男 先生 プロフィール》

千葉県庁にて千葉県総務部政策法務課政策法務室長、農林水産部農地課長、総合企画部参事、労働委員会事務局次長などを務め定年退職後、現在は、千葉縣市町村総合事務組合法務専門員。

《主な著書》

『図書館と法 図書館の諸問題への法的アプローチ』(日本図書館協会 2009)

『図書館が危ない! 運営編 さまざまなトラブルとその対応について、法的観点をまじえて解説』(中沢孝之氏・津森康之介氏と共著、エルアイユウ 2005)

- (2) 講演2及びワーク「ビブリオバトルが開く世界～1冊の本がつなぐ人の縁～」
松山東雲女子大学教授 西村 浩子(にしむら ひろこ)氏

《西村 浩子 先生 プロフィール》

松山東雲女子大学人文科学部教授。松山東雲女子大学人文科学部教授。専門は、日本語学。外国人留学生の日本語教育に長年携わり、最近は、幼児に対する言葉の教育にも研究分野を広げている。活字文化推進会議関係者との縁で、2013年に全国大学ビブリオバトル愛媛・高知ブロック決戦を主催、2014年に全国高等学校ビブリオバトル四国大会を愛媛県で実施(共催)、2015年に愛媛県大会を大学として主催。2014年よりビブリオバトル普及委員会四国代表。

- (3) 事例発表「図書館 GO！ ～読書習慣の確立を目指して～」
愛媛県立長浜高等学校教諭 松村 英美穂(まつむら えみほ)氏

年々増加する蔵書に、減少する貸出冊数。読書が好きな生徒が多いことを活かし、生徒の読書習慣の確立を目指す「魅力的な図書館」作りに取り組んだ。小規模校だからこそ、図書委員会だけでなく学校全体として取り組んだ。その結果、貸出冊数が半年で前年度の約2倍となり、多くの生徒が図書館を利用するようになった。

8 参加申込み

- (1) 申込期限 平成30年7月19日(木)
(定員になり次第締切とさせていただきます。)
- (2) 申込先 〒790-0007 松山市堀之内 愛媛県立図書館内
第55回愛媛県図書館講習会担当 (柚山)
TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454
E-mail:tosyokan@pref.ehime.lg.jp
(※件名を「図書館講習会」としてください)
- (3) 申込様式 別紙申込書に御記入のうえ、FAX、郵送又はメールでお送りください。

9 受講者の事前準備

- (1) 講演1において事前質問を受け付けますので、講師に質問のある方は、申込書に御記入ください。
- (2) 講演2及びワークにおいて、受講者によるビブリオバトルを行いますので、お勧めの本を1冊選び、5分間の本の紹介を準備してください。当日は、紹介する本を御持参ください。**

※当要項及び別紙申込書は、愛媛県立図書館のホームページにも掲載しています。

第 55 回愛媛県図書館講習会参加申込書

勤務先	職名	氏名	備考

講義 1 における事前質問

(質問者氏名)